

令和3年度  
事業報告書



飯南町社協マスコットキャラクター

『こころん』

社会福祉法人 飯南町社会福祉協議会

## 事業報告

### ～はじめに～

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の予防対策と事業の縮小・延期等を随時判断しながら執行した1年となりました。長引くコロナ禍において、社協の事業に参加・協力いただく方の安全を第一に考え、最善の判断をしながら進めていくことが必要であり、全部署において計画を一部変更する、あるいは中止することもございました。

また、令和3年度は役員改選に伴う会長の交代、事務局体制の変更もある一方で、私事による職員の休業や複数の退職も重なるなど、大きな過渡の上、職員にとっては負担の大きい年となりました。特に介護部門では、サービスの大幅な利用制限を行い、ご利用の皆さまにも大変なご不便をおかけした期間もございましたが、この期間、業務・勤務体制の見直しやサービスの調整に懸命となり、福祉サービス提供を維持してくれた職員と状況を理解いただいたご利用者・ご家族には大変感謝しているところでございます。

そうした職員の努力に報いるため、法人内の「福利厚生向上」を念頭に職員被服費の支給を数年ぶりに行い、さらに年度末には国からの「処遇改善支援補助金」を活用し、全職員に新しい手当の支給を始めたところでございます。財政の健全性を確認しながら、さらに魅力ある労働条件を整えていきたいと考えます。

地域福祉推進部門においては、令和3年7月12日に発生した豪雨災害で被災された方への支援を行うため、災害ボランティアの募集・ニーズ把握・マッチング・派遣等の運営業務を行い、復旧の第一歩となるようボランティアの皆さんとともに汗をかいたところでございます。

また、生活支援体制整備事業においては、飯南町との協議により下半期より生活支援コーディネーターを増員して、高齢者宅等への戸別訪問、地域課題の把握・解決、サロン等を通じたコミュニティの形成に努めました。

さらに、飯南町社会福祉協議会への親しみを深めていただくため、マスコットキャラクターを制作し、名称を町内の子どもたちから募り、「こころん」と命名したところです。だれもが、社協への親しみと相談しやすい場所となる取り組みを継続します。

介護保険部門においては、上半期の好調と人件費の関係により、13,250千円の将来に向けての積み立てができたところです。しかし、下半期からのサービス利用制限に加えて、光熱費、食材の高騰等により、今後不安を残す要因が多数残る結果となりました。人材の確保、特に専門職の確保は喫緊の課題であり、鋭意取り組んでおりますが新規採用にはつながらず、事業規模を見直す時期に来ていることも実感しており、「第9期介護保険事業計画」に向かつては、これらを視野に入れた協議も必要になってくると考えられます。

保育部門においては、全保護者にアンケートを実施するなど、これまでを踏襲するばかりでなく、改善すべきは改善していく気概で保育に臨んでまいりました。保護者の皆さんにも保育に対し、ある程度の理解をいただいていることが伺え、感謝の言葉も多数いただけたところです。

物的環境においても、飯南町のご理解により、特に屋内の危険箇所等の修繕を4保育所とも行うことができ、今後、より安全な保育を提供できるものと思っております。

職員採用においては保育士2名・調理師1名が内定でき、人的に充足した令和4年度のスタートになると思われます。

これまでの社協の在り方から、さまざまな課題が浮き彫りになった令和3年度でしたが、今後、「人口減少が進む中での福祉サービス」について複数の選択肢から最善の判断をしていかなければならない時がすでにきており、これまでを踏襲しては社協の役割は十分に果たせないことも認識できた1年でありました。また、社協だけではできない「過疎対策」について、もっと真摯に向き合っていく必要を強く感じた1年でもあり、社協の「協議体」としての本質を発揮しながら、責務を果たしていきたいと考えます。

## I. 総務課

### 1. 役職員会議

#### (1) 理事会等の開催

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 理事会	令和3年5月26日 来島高齢者生活福祉センター 理事 12名/14名中 監事 3名/3名中	報告事項 ・令和2年度専決補正予算(第5回)の報告について ・来島保育所保護者からの苦情・要望に対するその後の経過について 議案 ・令和2年度事業報告の承認について ・令和2年度決算の承認について(監査報告) ・令和3年度資金収支補正予算(第1回)について ・次期役員(理事・監事)候補者について ・次期評議員候補者の推薦について ・令和3年度第1回評議員選任・解任委員会の開催 について ・令和3年度定時評議員会の開催について
第2回 理事会	令和3年6月14日 来島高齢者生活福祉センター 理事 12名/13名中 監事 3名/3名中	報告事項 ・評議員選任・解任委員会の開催結果について 議案 ・会長、副会長及び常務理事の選任について
第3回 理事会	令和3年6月21日 来島高齢者生活福祉センター 理事 12名/13名中 監事 3名/3名中	報告事項 ・内部監査人の選任について 議題 ・理事の業務執行体制について ・事務局長の選任及び解任について ・特別養護老人ホームあかぎの里施設長の選任及び解任について ・評議員選任・解任委員の選任について
第4回 理事会	令和3年7月27日 来島高齢者生活福祉センター 理事 13名/13名中 監事 3名/3名中	議案 ・役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について ・補充する理事候補者について ・令和3年度第2回評議員会の開催について
第5回 理事会	令和3年11月4日 来島高齢者生活福祉センター 理事 12名/13名中 監事 3名/3名中	報告事項 ・会長の職務執行状況の報告について ・令和3年度上半期事業報告について ・令和3年度上半期決算報告について(監査報告) 議案 ・令和3年度資金収支補正予算(第2回)について ・評議員候補者の推薦について

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度第2回評議員選任・解任委員会の開催について</li> <li>・令和3年度第3回評議員会の開催について</li> </ul>
第6回 理事会	令和4年1月31日 決議の省略による 理事 13名／13名中 監事 3名／3名中	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員選任・解任委員会の開催結果について</li> <li>・特別養護老人ホームあかぎの里厨房業務を外部委託すること</li> </ul> 議案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度資金収支補正予算(第3回)について</li> <li>・令和3年度第4回評議員会の開催方法について</li> </ul>
第7回 理事会	令和4年3月22日 来島高齢者生活福祉センター 理事 10名／13名 監事 3名／3名中	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の職務執行状況の報告について</li> </ul> 議案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度資金収支補正予算(第4回)について</li> <li>・令和4年度事業計画について</li> <li>・令和4年度資金収支当初予算について</li> <li>・令和3年度第5回評議員会の開催について</li> </ul>

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 理事会 全員協議会	新型コロナウイルス感染 予防のため中止	

## (2) 評議員会の開催

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 定時 評議員会	令和3年6月14日 みんなの広場来島交流センター 評議員16名／23名中 監事 3名／3名中	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度専決補正予算(第5回)の報告について</li> </ul> 議案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告の承認について</li> <li>・令和2年度決算の承認について(監査報告)</li> <li>・令和3年度資金収支補正予算(第1回)について</li> <li>・次期役員を選任について(理事・監事)</li> </ul>
第2回 評議員会	令和3年8月5日 みんなの広場来島交流センター 評議員16名／23名中 監事 3名／3名中	議案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について</li> <li>・理事の補充選任について</li> </ul>
第3回 評議員会	令和3年11月15日 来島高齢者生活福祉センター 評議員19名／25名中 監事 3名／3名中	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度上半期事業報告について</li> <li>・令和3年度上半期決算報告について(監査報告)</li> </ul> 議案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度資金収支補正予算(第2回)について</li> </ul>

第4回 評議員会	令和4年2月8日 決議の省略による 評議員25名／25名中	議案 ・令和3年度資金収支補正予算(第3回)について
第5回 評議員会	令和4年3月30日 みんなの広場来島交流センター -評議員19名／24名中 監事 1名／3名中	議案 ・令和3年度資金収支補正予算(第4回)について ・令和4年度事業計画について ・令和4年度当初予算について

### (3) 評議員選任・解任委員会の開催

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 評議員 選任 解任 委員会	令和3年6月4日 来島高齢者生活福祉センター 委員 2名／3名中	議案 ・次期評議員の選任について
第2回 評議員 選任 解任 委員会	令和3年11月8日 来島高齢者生活福祉センター 委員 3名／3名中	議案 ・委員長の互選について ・評議員の補充選任について

### (4) 監査の実施

#### 1) 一般監査

回数	開催月日・開催場所	監査内容
第1回 一般 監査	令和3年5月17日 来島高齢者生活福祉センター 監事 3名／3名中	令和2年度 決算監査 (令和2年4月1日～令和3年3月31日) ○令和2年度事業報告 ○資金収支計算書・事業活動収支内訳書 財産目録・貸借対照表
第2回 一般 監査	令和3年10月20日 来島高齢者生活福祉センター 監事 3名／3名中	令和3年度 上半期監査 (令和3年4月1日～令和3年9月30日)

#### 2) 内部監査

回数	開催月日・開催場所	監査内容
第1回 内部 監査	令和 3年 8月23日	介護保険事業所のサービスの流れを「各事業利用契約書等」に基づき、あかぎの里入所者の預かり金を「入所預り金等管理規定」に基づいて監査を実施

第2回 内部 監査	新型コロナウイルス感染 予防のため中止	
-----------------	------------------------	--

### 3)飯南町監査

○実施日 令和3年8月12日

監査担当課 保健福祉課

受監部署 総務課・地域福祉課・在宅福祉課(居住・短期宿泊・冬期宿泊センター)・  
居宅支援課

○実施日 令和3年8月26日

監査担当課 住民課

受監部署 保育所

### 4)決算特別委員会

○実施日 令和3年11月16日

審査担当 飯南町議会

審査部署 総務課・地域福祉課・在宅福祉課(居住・短期宿泊・冬期宿泊センター)・  
居宅支援課・保育所

### (4)その他会議の実施

・運営検討会議 毎月1回

### (5)飯南町社会福祉協議会会長表彰

1)飯南町社会福祉協議会表彰実施要綱に基づいて、社会福祉活動に功労のあった4名の方に表彰を行いました。

被表彰者	大上教貳 様	評議員・理事
	那須晴雄 様	評議員
	藤原洋子 様	評議員
	倉橋裕子 様	評議員

2)飯南町社会福祉協議会職員表彰実施要綱に基づいて、10名の職員に永年勤続表彰(感謝状含む)を行いました。

## 2. 諸規程の整備

(1)役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について第4条(報酬の額)について会長が常勤の場合について、条文を追加規定しました。

### 3. 地域公益活動

当社協における活動において、無料または低額な料金で福祉サービスの提供を行いました。(日常生活自立支援事業の利用料半額助成、福祉団体の事務局預かり、サロンの普及活動、地域における一人暮らしの高齢者への見守り活動等)

### 4. 情報開示の状況

(1)ホームページによる情報開示については、開示必須の情報(事業報告、決算、役員関係規定)に加えて、社協だより、職員採用募集、義援金の募集を掲載し周知しました。

(2)財務諸表等電子開示システムへ掲載しました。

(3)広報誌の発刊 年5回(4月・5月・7月・10月・1月)

### 5. 自主財源の確保

#### (1)会費

会費については、年々世帯の減少とともに減収傾向で一般会費については昨年度より下回りましたが、賛助会員の新規加入をお願いし協力いただきました。この会費については、令和3年度も地域福祉活動財源として活用し、地域に還元することができました。

### 6. 公的財源の確保

法人運営補助金については、当初予算どおりの収入を得て、法人運営を円滑に行うことができました。

### 7. 福祉・介護人材の安定的な確保と定着

介護・保育にかかる人材確保については、県の福祉人材センターが主催する福祉の就職フェアへの参加はできませんでしたが、飯南町の定住担当者、ハローワークと連携を図りながら人材確保に努めました。また、飯南高校で行われるジョブフェアには今年も継続参加し、飯南高校出身の職員に体験談やアドバイスをする機会を設け、飯南高校生や中学生にも福祉の仕事についてPRをしました。

### 8. 基金活用による地域住民への還元

#### (1)典礼事業

1) 斎壇等貸付	25件
2) 霊柩車	38件

#### (2)寄附金等の状況

1) 香典返し	62件	1,835,000円
2) 一般寄附	4件	52,000円
合計	66件	1,887,000円



(3)福祉用具の助成事業 町内 9カ所 福祉事業所へ

## 9. 職員育成研修と資格取得の推進

### (1)人権研修

開催月日	開催場所	内 容
令和3年 6月22日	ふれあいホールみせん 飯南町役場 志々支所	飯南町人権研修会
令和3年 8月18日	みんなの広場 来島交流センター	新型コロナウイルスに関する 人権研修会
令和3年11月28日	赤名農村環境改善センター	飯南町人権研修会

### (2)資格取得支援

・令和3年度は資格取得支援制度に規定する資格更新を、介護支援専門員1名が資格更新を行いました。

### (3)資格取得状況

令和4年3月31日現在

資格名	取得人数	資格名	取得人数
社会福祉士	3名	介護支援専門員	16名
介護福祉士	38名	管理栄養士	4名
看護師	11名	2級ヘルパー等	21名
保育士	43名	調理師	16名

※取得者の人数は延べ人数

## 10. 職員の福利厚生

- (1)衛生委員会を開催し、職場環境の課題を共有し改善に努めました。
- (2)健康診断の結果について再検査者の内、産業医から受診勧告があった職員には所属長から受診を奨励する等、職員の健康保持に努めました。
- (3)健康増進法の改正により受動喫煙防止が義務化されたため、敷地内を全面禁煙にしました。また、正面玄関へ血圧計を設置したり等、健康にかかわる取り組みが評価され協会けんぽより「ヘルスマネジメント認定事業所」の認定を受けています。
- (4)マイナンバーカード出張作成について、住民課の担当者の方に社協へ来所いただき、マイナンバーカードの作成支援を行いました。
- (5)職員会の活動
  - ・例年開催する職員交流会とスポーツ交流会はコロナ禍のため中止となりましたが、職員会全会員に飯南町地域振興クーポンを配布し、社協職員として地域貢献活動の一環となる活動を行いました。
  - ・国道クリーンアップ作戦は各部署に分かれて実施
  - ・書籍助成事業の実施
  - ・災害義援金への協力(松江市大規模火災義援金、令和3年7月島根県大雨災害義援金)

## 11. 外部研修・各会議への参加

### 主な職員研修・会議

年 月 日	内 容	参加人数	場 所
令和3年7月19日	雇用均等関係法令に即した労務管理調査	1名	雲南市
8月27日	令和3年度第1回市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議	2名	オンライン
9月13日	令和3年度労務管理研修	1名	オンライン
9月15日	令和3年度高齢者、障害者の雇用に関する助成金説明会	1名	出雲市
11月30日	安全運転管理者講習	1名	松江市
12月 3日	安全運転管理者モデル事業所	1名	松江市
令和4年1月17日	改正育児・介護休業法説明会	1名	出雲市
1月19日	共同募金拠出額の改正に係る検討会議	2名	オンライン
1月20日	健康保険法の改正についてオンラインセミナー	1名	オンライン
1月21日	しまね社協広報担当者ミーティング	1名	オンライン
1月24日	第1回社協会費検討会	1名	オンライン
2月 1日	令和3年度赤十字業務推進協議会	2名	オンライン
2月 7日	令和3年度社協トップセミナー	2名	オンライン
2月22日	市町村社協会費検討会	1名	松江市
2月22日	障害者雇用納付金制度事務説明会	1名	出雲市
2月22日	令和3年度第2回市町村共同募金事務局長・担当者会	2名	オンライン

## 12. 社会福祉協議会会員災害見舞金

(1)火災見舞金 1件

## 13. 島根県共同募金会 飯南町共同募金委員会

(1)実施期間 10月1日～12月31日

(2)活動状況

1)戸別募金 自治会へお願いをしました。

2)学校募金 町内小中学校へ組立式募金箱を配布しました。(ドラえもん)

3)街頭募金 コロナ禍のため中止としました。

4)イベント募金 //

5)職域募金 職域を対象とした募金で役場、議会、JA、赤来ライオンズクラブ、社協職員に対して募金(クオカード販売:500円)をお願いしました。

6)個人募金 戸別募金以外の個人の方に募金をいただきました。

7)その他の募金

- ①募金箱の設置 町内の店舗・企業44カ所に依頼
- ②社協事務所・あかぎの里窓口 カプセルトイ(ガチャ玉)、募金箱の設置
- ③カプセルトイ(ガチャ玉)の設置  
公民館のイベント、道の駅赤来高原にカプセルトイを設置
- ④赤い羽根自動販売機設置  
谷笑楽校、社協玄関、来島交流センターみんなの広場
- ⑤募金百貨店プロジェクト  
平成30年度から赤名酒造様にご協力をいただいています。

(3)運営委員会

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	令和3年5月26日 来島高齢者生活福祉センター	令和2年度共同募金委員会事業報告について 令和2年度共同募金委員会決算について
第2回	令和4年3月22日 来島高齢者生活福祉センター	令和3年度共同募金実績について 令和3年度共同募金(令和4年度事業)助成事業の決定について 令和4年度共同募金事業計画について 令和4年度共同募金当初予算について

(4)審査委員会

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	令和3年6月18日 来島高齢者生活福祉センター	令和3年度共同募金公募事業の審査について (審査件数 2件 助成額170,000円) 令和4年度赤い羽根共同募金助成計画及び審査について
第2回	令和4年2月14日 書面議決による	令和3年度赤い羽根共同募金実績について 令和3年度赤い羽根共同募金(令和4年度事業助成額決定(案))について

(5)令和3年度 赤い羽根共同募金実績

戸別募金	2,020,500 円	イベント募金	中止
街頭募金	中止	個人募金	6,000円
学校募金	62,076円	その他の募金	135,220円
職域募金	68,000円	合計	2,291,796円

(6)災害見舞金 1件

#### 14. 日本赤十字社島根県支部 飯南町分区

赤十字社員増強運動月間「会員募集」

令和3年5月1日～31日

会費	件数	1,488件	金額	1,048,300円
寄付金	件数	2件	金額	6,302円
合計	件数	1,490件	金額	1,054,602円

- ・弔慰金(不慮の事故死) 2件
- ・災害見舞金品 0件

#### 15. 苦情受付

・赤い羽根共同募金の戸別募金の名簿が送られてくるが、誰がいくら募金したのかを何故書かないといけないのか。誰がいくら募金したのか分かってしまうと、募金する気持ちが薄れる。

⇒共同募金の趣旨について説明し理解いただくが、名簿については、一人ひとりの募金額の記載を備考などに変更もしくは削除するなどの対応を検討中。

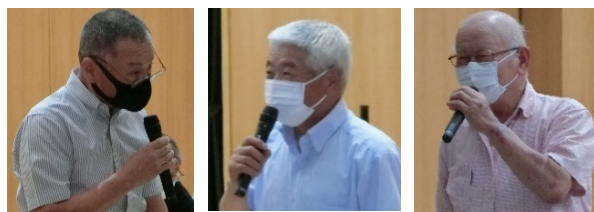
## II. 地域福祉課

### 1. 小地域福祉活動推進事業

◆各関係機関との細やかな連携のもと、まちづくりを一体的に進めていきます◆

#### (1) 福祉合同会議の開催

開催内容	参加者
令和3年6月24日(木) 18:30~20:10 於:みんなの広場 来島交流センター ○「地域福祉と社協の役割」「地域福祉活動計画の活用」 ○3地区の取り組み紹介 ○社協の各課の紹介	各地区代表: 41名 社協職員: 12名 合計: 53名



《3地区取り組み紹介》



《社協各課の紹介》

・小地域福祉活動の実践について紹介していただいたことで、他地区の方にも刺激になったようで早速いくつかの地区からも協力依頼がありました。(コロナ禍の中では、異世代交流など計画された地区もありましたが、地区の方の全面的な賛成がないと実施できず、断念された所がありました。)

・福祉合同会議は第2回目を年度末に開催予定でしたが、コロナ禍のため中止しました。

#### ◇役員会等への参加

月日	団体	内容
4/15	川西老人クラブ	高齢者の日々の気持ちの持ち方 成年後見制度について 等
5/27	都加賀福祉会役員会	社協が行う福祉活動について
7/ 9	上区草の根福祉会役員会	福祉会の役割、今後の取り組み

## (2)小地域福祉活動促進事業(活動への助成金)

地 域 名	申請件数(件)	金 額
上町あんしん福祉会	1	3,600 円
下町ふれあい福祉会	4	16,200 円
上区草の根福祉会	1	3,000 円
奥畑福祉会	0	0 円
都加賀福祉会	4	20,800 円
花栗いきいき福祉会	5	34,300 円
寺沢福祉会	5	28,600 円
長谷福祉会	2	7,400 円
敷波福祉会	0	0 円
佐見福祉会	0	0 円
獅子まごころ福祉会	1	4,600 円
川東福祉会	0	0 円
川西福祉会	0	0 円
志津見やすらぎ福祉会	8	72,600 円
角井みんなの福祉会	0	0 円
上赤名自治振興協議会	2	4,200 円
赤名自治振興協議会	9	49,400 円
下赤名自治振興協議会	0	0 円
谷自治振興会	9	91,800 円
上来島自治振興協議会	1	4,600 円
小田真木自治振興協議会	11	135,000 円
野萱自治区振興会	4	46,400 円
下来島自治振興協議会	0	0 円
		<b>助成合計金額 522,500 円</b>
(R3 年度申請:15 地区)	66	【財源】共同募金配分金 305,307 円 会費、基金 217,193 円
(R2 年度申請:18 地区)	72	401,500 円

・令和3年度もコロナ禍において小地域活動が実施しにくい状況にあり、例年に比べると小地域福祉活動促進事業の助成件数は減りましたが、地区によっては、形態、方法、内容を柔軟に変えて、様子を見ながら活動を続けておられます。今後も感染予防をしながらの活動が必須であるため、各地域の集いの場に「手指消毒液」と「ペーパータオル」を令和4年度第1回目福祉合同会議にて配布し、今後の活動に活用していただく事としました。

## (3)『地域福祉活動計画』中間評価の実施

活動計画の中間評価を行い、次期計画策定のための貴重な助言をいただきました。

第1回 令和3年12月2日(木) 委員 9名 職員4名

第2回 令和4年 3月3日(木) 委員 11名 職員4名

## 2. 生活支援体制整備事業

◆高齢になっても地域で自立した生活を送れるように支援の体制づくりを進めていきます◆

### (1) 地域課題の把握、社会資源の創出支援

例年より回数は大幅に減少となりましたが、各地区サロンや関係機関との連絡会に参加し、個別訪問等でも地域課題の把握に努め、つながりづくりの意識啓発を行いました。

### (2) 保健福祉課、地域振興課、各公民館等との一体化した事業の実施継続

飯南町集落支援員連絡会へ年4回参加しました。

〈参加者〉 地域振興課・5つの公民館単位の集落支援員

### (3) 島根県生活支援コーディネーター情報交換会、生活支援体制整備事業研修会への参加

県下各市町村の生活支援コーディネーターとオンラインにて情報交換及び、地域での支え合い活動の取り組みにおける課題などについて協議を行いました。

## 3. 総合相談事業

◆生活課題を抱える人たちの総合相談機能を充実・強化し関係機関とともに支援します◆

### (1) 心配ごと相談『こもれば相談』の開設 毎月2回 相談件数 2件

### (2) 無料法律相談の開設 隔月1回 → ニーズに応じた相談枠の拡大

相談件数 18件（4月3件、6月3件、8月5件、10月3件、12月2件、2月2件）

財源：会費・基金（相談員、弁護士への費用弁償）

### (3) ひきこもり・不登校の当事者・保護者の相談場所 みんなの居場所『ぷらっと』の開設

#### 1) 名称を『不登校・ひきこもりの…』から『みんなの居場所』に変更

→ 職場や家庭での日常の悩み、体調の不安等も話せるみんなの居場所となりました。

#### 2) 小・中校長会に出席し、『ぷらっと』の周知に合わせ、必要な方へのチラシ配布のお願い

→ 教育委員会のスクールソーシャルワーカーともつながることで、対象者の紹介をいただき、学校、スクールソーシャルワーカー、保護者と協働した支援が可能になりました。

#### 3) マーケットや ATM 等にチラシを設置

→ 広く周知する等、広報活動が実り、新規対象者・利用者は5件（8名）で、その他来所者が増え相談内容も幅広くなってきました。

#### 4) 親の介護のためUターンされ、近所との付き合いが少ない男性宅へチラシを持って訪問し、出張サロンを開催。

→ 参加者同士のコミュニケーションがはかれ、交流の幅が広がりました。出られない方には自宅を訪問し生活課題等について話を伺いました。

#### 5) 平日は就労のため相談に来られない保護者の要望があり、第2、第4土曜日も開設開始。 → 不登校の子どもさんがいる保護者の来所につながりました。

年度 (期間)	開所 日数	来所者延べ数		保護者&当 事者 年間1日平 均来所者数	その他 来所者 (実数)	訪問 (延)	ケース 会議	電話 相談・ その他
		保護者等 (実数)	当事者 (実数)				ワンコイン ボランティア	
H27 (10ヶ月)	44	31(5)	38(6)	1.56人	10(3)	3件	—	
H28	49	17(5)	125(3)	2.89人	20(3)	10件	3回 0	3件
H29	143	38(12)	154(5)	1.34人	48(23)	19件	4回 35時間	3件
H30	139	38(6)	142(6)	1.29人	46(17)	3件	2回・ 12時間	
R1	141	24(3)	115(7)	0.80人	37(15)	10件	4回 43時間	
R2	125	24(5)	80(5)	0.83人	66(32)	10件	2回 2時間	1件
R3	133	35(8)	40(6)	0.52人	56(21)	9件	3回 0	4件

※その他の来所者(保健師、スクールソーシャルワーカー等の専門職、民生児童委員等の関係機関や、元当事者保護者、生活の悩み相談の方など)

(4)相談場所の周知、相談をつなぐ体制に向けた働きかけ(チラシ、パンフレットの活用)

- ・どんな相談も受け付け、繋いでいく広い窓口として、社協広報誌、ケーブルテレビにて事業の周知を継続して行いました。
- ・相談内容別相談窓口の紹介リーフレット(対応職員写真入り)を各種会合や事業所に配布しました。

(5)相談者に応じた相談場所の設定

- ・来所、訪問等、相談者に応じた場所・時間で対応しました。

(6)相談員、サポーターの研修会への参加促進

- ・今年度はオンライン研修会への参加とともに、専門書籍購入によりスキルアップを図りました。
- ・図書館のご厚意により1か月10冊の本の貸し出しをしていただき、来所者に好評です。

#### 4. 日常生活自立支援事業・法人後見事業

◆高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して生活できるようふたつの事業の役割を活かしながら、各関係機関と連携した支援に努めます◆

(1)住民への各制度の周知、研修会の実施

- ・権利擁護事業を含む相談支援パンフレットを各種会合や事業所に配布し、周知に努めました。

(2)各関係機関(福祉事業所等)と連携した事業の推進



- ・保健福祉課(地域包括支援センター)、福祉事務所、松江成年後見センターとの連携
- ・民生児童委員、他の市町村社協担当者、ケアマネジャー、各事業所との連携を強化することにより、相談体制の広がりや解決に向け、チームアプローチで支援に努めました。

【日常生活自立支援事業の利用支援実績】 ※( )は昨年度件数

- ・新規契約 6 件(5 件)      ・契約協議中 2 件
- ・契約終了 2 件(0 件)
- ・自立支援事業利用者 27 名( 23 名)、うち 1 名は法人後見事業併用
- ・生活支援員 17 名( 15 名)
- ・相談件数 522 件(435 件)

※本人、親族、知人、保健師、民生児童委員、福祉施設等からの相談をすべて含む。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、令和 4 年 2 月は専門員のみでの対応としました。

### (3)生活支援員研修会への参加促進

- ・飯南町日常生活自立支援事業研修会の開催 令和 4 年 3 月 16 日(水)

支援員の資質向上や意見交換の場づくりのため、飯南町社協独自で支援員研修会を継続して開催しました。今年度は就労継続支援 B 型事業所「晴雲の里」の施設見学を行い、利用者の生活について理解を深めました。

### (4)法人後見運営委員会の開催

- ・契約件数 1 件(補助)

(第 1 回)令和 3 年 5 月 17 日(月)

(第 2 回)令和 3 年 10 月 4 日(月)

## 5. ボランティアセンター事業

◆多様な主体が協働し地域の生活課題を解決していくために、ひとりでも多くの方の理解を深め実動していただけるよう、啓発や育成、活動支援に努めます◆

### (1)ボランティアの理解促進、及びボランティアの育成と強化

- ・サロンボランティアリーダー研修会の開催を 3 月に予定していましたがコロナ禍の為、中止しました。

### (2)小中学生対象のサマーボランティアスクールの開催

開催内容	参加者
令和 3 年 7 月 28 日(水) 14:00~16:30 (時間短縮で実施) 於:みんなの広場 来島交流センター	小中学生:12 名 高校生ボランティア:2 名 ・雲南消防本部:地震体験車 ・中山間地域研究センター 研究員 東さん ・民生児童委員(元消防士) 深石さん
○『防災学習 ~自分のために、家族のために、地域のためにできること~』(地震体験車)	社協職員:3 名      合計:21 名



《ハザードマップで自分の家を確認し、災害時の行動を考えました》



《2名の高校生ボランティア》

(3) 学校、地域での研修会、勉強会の実施

- ・福祉教育推進事業と併用した事業推進

P21～23 福祉教育推進事業【町内小学校(頓原小学校)で授業内容】、【前期以外の学校での福祉教育の実践・協力(主な内容)】、【地域サロン等での福祉教育の実践(主な内容)】の表参照

(4) ボランティア活動支援

- ・赤来中学校ボランティアサークル『虹の輪』活動 職員派遣 年間6回(延べ 219 名参加)
- ・配食サービス関連ボランティア支援、調整
- ・災害支援ボランティア募集、調整
- ・社協職員へのボランティア推進、啓発、実践

6. ふれあいいきいきサロン事業

◆地域の憩いの場が充実し、継続できるよう支援をしていきます◆

(1) 新規立ち上げと継続支援

- ・新規サロン…なし

○継続サロンへの助成 ※1団体上限30,000円

地区サロン名 (前年度実績:開催回数、延べ人数)	積算明細		
	開催回数 $\alpha$	+ 延べ人数×60円	= 合計金額
上赤名いきいきサロン (7回 120人)	8,500	円 + 7,200	円 = 15,700 円
北野下スマレ会 (10回 91人)	9,500	円 + 5,460	円 = 14,960 円
向谷サロン (6回70人)	8,500	円 + 4,200	円 = 12,700 円
赤名上市サロン (4回 62人)	8,000	円 + 3,720	円 = 11,720 円
赤名中市サロン (8回118人)	9,000	円 + 7,080	円 = 16,080 円

赤名下市サロン (10回164人)	9,500	円 + 9,840	円 = 19,340	円
赤名川サロン (9回106人)	9,000	円 + 6,360	円 = 15,360	円
下赤名西サロン (6回78人)	8,500	円 + 4,680	円 = 13,180	円
下赤名東散歩の会 (6回64人)	8,500	円 + 3,840	円 = 12,340	円
谷サロン (13回202人)	11,000	円 + 12,120	円 = 23,120	円
小田真木サロン (8回126人)	9,000	円 + 7,560	円 = 16,560	円
奥小田サロン (1回8人)	7,500	円 + 480	円 = 7,980	円
奥真木サロン (4回34人)	8,000	円 + 2,040	円 = 10,040	円
上来島サロン (6回77人)	8,500	円 + 4,620	円 = 13,120	円
野萱ふれあいサロン (6回59人)	8,500	円 + 3,540	円 = 12,040	円
野萱長生き体操サロン (10回87人)	9,500	円 + 5,220	円 = 14,720	円
松本中部さくらサロン (10回143人)	9,500	円 + 8,580	円 = 18,080	円
上町サロン (0回)	0	円 + 0	円 = 0	円
下町サロン (0回)	0	円 + 0	円 = 0	円
はりど茶屋 (5回78人)	8,000	円 + 4,680	円 = 12,680	円
都加賀サロン (2回64人)	7,500	円 + 3,840	円 = 11,340	円
花栗サロン (7回95人)	8,500	円 + 5,700	円 = 14,200	円
佐見サロン (0回)	0	円 + 0	円 = 0	円
寺沢サロン (0回)	0	円 + 0	円 = 0	円
長谷サロン (1回15人)	7,500	円 + 900	円 = 8,400	円
獅子サロン(0回)	0	円 + 0	円 = 0	円
川東サロン(0回)	0	円 + 0	円 = 0	円
川西サロン (1回11人)	7,500	円 + 660	円 = 8,160	円
しつみサロン (4回58人)	8,000	円 + 3,480	円 = 11,480	円
角井サロン (1回10人)	7,500	円 + 600	円 = 8,100	円
志々地区陽サロ (22回444人)	11,000	円 + 26,640	円 = 30,000	円
とんぼらサロンだんだん (4回62人)	8,000	円 + 3,720	円 = 11,720	円
はない茶屋 (0回)	0	円 + 0	円 = 0	円
令和3年度助成額計			363,120	円
※令和2年度助成額合計 548,700円				

・令和3年度活動予定のサロン・・・31地区のサロン

《令和3年度報告分》

年間延べ実施回数・・・ 171回(291回)

参加者数・・・2,446人(5,040人)※( )は令和2年度報告分

職員派遣(要望のある各サロンへ年2回(令和4年度からは年3回に変更)、資機材(レクレーションに必要な備品、機材等)の貸出し

\*新型コロナ流行状況を踏まえ、保健福祉課と協議の上、長生き体操の開催に準じ、サロン開催自粛について連絡しています。

(2)サロンを通じ、地域住民との交流を広げるための情報提供

- ・感染症予防、介護予防と健康づくり、防災等の情報を関係機関と協働、推進しました。
- ・保健福祉課保健師、包括支援センターとの連絡・相談・報告(随時)に加え、介護予防推進

会議(毎月1回)にて情報を共有し、必要な方への訪問等を実施しました。

- ・パラスポーツ(ボッチャ)、ニュースポーツ、脳トレ等の実施で心と体の健康づくりを推進しています。
- ・コロナ禍でも出来る活動を随時サロンに提案しました。

## 7. いーなんシルバーおたすけ隊運営事業

◆会員には知識や経験を活かす場を提供し生きがいや健康の増進を、利用者には低価格での利用を促進し、双方の支援活動を行います◆

### (1)新規会員募集の継続

- ・中高齢者の福祉的就労支援の継続、人的確保の登録PRについては個々に声掛け等を行い、各サロンや高齢者の個別訪問時において利用促進の周知をしました。

### ○受託実績

【会員数:新規5名含む44名 実働23名】

【利用件数:延べ155件(R2年度140件)】

### 令和3年度実績

( )は前年

作業内容	料金(1時間)	件数	請負金額
営繕修理	1,000円	3(2)	3,150円
植木等の剪定、伐採	1,100円	10(7)	88,279円
障子張替	800円	0(0)	0円
草刈り	1,100円	113(121)	1,829,168円
除草剤散布	900円	1(1)	604円
墓掃除	900円	3(0)	18,480円
家の掃除、片付け	800円	11(5)	10,920円
畑作業	1,200円	0(3)	0円
その他	1,000円	14(1)	14,700円
合計		155件 (140件)	1,965,301円 (1,829,595円)

会員の皆さん、  
中庭で📷パチリ！  
みなさん、とてもいい笑顔



## 8. 配食サービス事業

◆栄養バランスのとれた体に優しい弁当作りと、安否確認を兼ねた弁当の配送を行います。また、福祉教育やボランティアの育成に繋がります◆

### (1) ボランティアの協力のもと地域との連携を深めた円滑な運営

- ・感染対策を徹底しながら、配食サービス事業を実施しました。
- ・新型コロナウイルス感染症の近隣市町村、町内発生に伴い、令和4年1月14日から3月末まで社協職員、町職員で対応しました。
- ・7月豪雨災害の翌日は、事業を縮小し、非常食を利用者に配布と声掛けを行いました。
- ・老人会の友愛訪問活動、配送ボランティア、職員等でお弁当を届け、声掛けや傾聴を実施しました。
- ・毎回のお便り、献立レシピ、掛け紙を通じて利用者が元気になられるよう働きかけを行いました。

### 【掛け紙づくりのボランティアに協力いただいている方】

各保育所、赤来中学校サークル『虹の輪』、頓原中学校、地区サロン、福祉事業所、個人

### (2) 衛生面、安全面に配慮した事故のない運営

- ・調理作業前の衛生・体調チェックの強化を行いました。
- ・町内での感染症流行時の配達の際はフェイスシールドを使用、手渡しを控え、玄関に置いて帰る等の感染予防対策を行いました。
- ・調理ボラ 285 名について年 1 回の検便を実施しました。

### (3) 若い世代や職域等からのボランティア活動への参加促進

- ・声掛けを行い、新規のボランティア活動者を増やしました。

### ○年間配食数

(※ボランティア、検食分除く)

配食数	赤来地域	頓原地域	合計
令和3年度	2,692食	2,930食	5,622食
令和2年度	2,187食	2,342食	4,529食
前年度比	+505食	+588食	+1,093食

(年度後半にかけて利用者が増えました。)



👉 《赤来中ボランティアサークル虹の輪  
掛け紙作り》

《職員もボランティア休暇を取得しお手伝い》👉



## 9. 福祉教育推進事業

◆各学校、保育所や公民館とともに福祉教育を進めていきます。また将来福祉に携わる人材の育成を強化します◆

### (1)多様な主体による「ふくしの学び合い」の実践

- 1)テーマ:「ボランティア意識の醸成  
～子どもたちの福祉の心の育みとボランティア活動のリーダーの育成～」
- 2)ねらい:ボランティア活動のリーダーの育成
- 3)主な内容

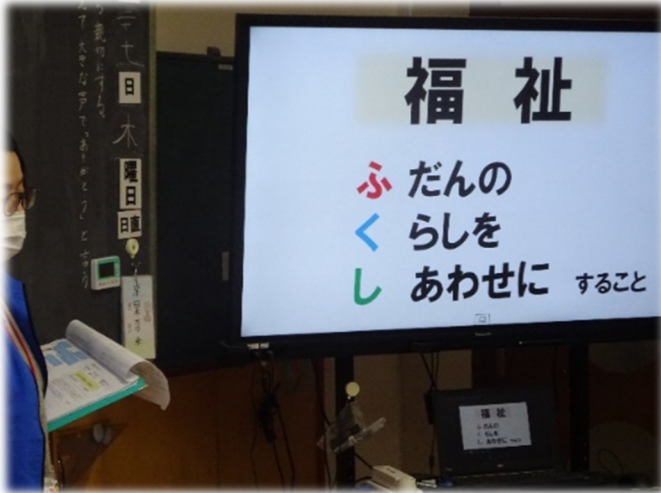
#### ① 学校での講義、体験

福祉教育で育てたい力と学校教育で育成したい力がつながるよう、「総合的な学習の時間」の一単位について先生と協議し、連携を深め、授業を行いました。

#### 【町内小学校(頓原小学校)での授業内容】

- ◆ 単元名 『他者の気持ちを知ろう、支えよう』  
(他者→ 3年生:高齢者、4年生:視覚障がい者 5年生:肢体不自由者)
- ◆ 目標 福祉体験を通して、他者の困り感に気づき、その思いに寄り添っていたいという思いをもつとともに、自分でできることを考えることができるようにする。

学年	日程 1時間=45分	1単元	内 容
3年	R4 1/25 1時間	14時間	あいサポート学習(高齢者疑似体験含)
4年	1/20 //	10時間	(1)福祉ってなあに(2)視覚障がいについて
	2/10 //		ゴールボール体験
5年	1/27 2時間	14時間	(1)福祉とは (2)ボッチャ体験



《各学年：福祉ってなあに？の座学から始めます》



《4年生：視覚障がいについての理解》

【前記以外の学校等での福祉教育の実践・協力(主な内容)】

月日	学校・地域・団体	内 容
5/26	赤来中全学年	福祉と相談窓口
6/14	赤来中サークル	配食掛け紙づくり
7/2	赤来中2年生	社協職場体験
9/4	赤名公民館主催	防災キャンプ
9/27	赤来中サークル	ボッチャ体験
10/18	赤来中サークル	窓ふきボランティア活動
10/22	赤名小3年生	障がいについて
10/27	志々小放課後クラブ	ボッチャ体験
10/28	赤名小3・4年生	ゴールボール体験
11/3	小田・真木地区住民	地域防災安全点検
11/11	赤来中2年生	社協職場体験
11/8	赤来中サークル	車椅子学習
11/21	来島公民館主催	防災研修会
12/16	赤来中1年生	まちあるき
2/5	頓原中学校3年生	車椅子学習・ボッチャ体験

福祉学習のパンフレットやチラシを作成し、町内小・中学校の先生方へ配布し、福祉教育への取り組みを紹介しました。



## ② 地域での福祉学習

※当初、保育所・小学校・中学校・高校・地域サロンでの取り組みを計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染予防により活動も制限、自粛される状況もあり、実践できない学校や地域もありました。

### 【地域サロン等での福祉教育の実践(主な内容)】

月 日	団 体	内 容
4/12	下赤名東サロン	感染症と人権
4/21	頓原サロン	相談窓口の紹介・説明
4/30	中市サロン	脳トレ・軽体操
5/11	野萱サロン	脳トレ・ミニゲーム
5/16	町内医療・保健・福祉事業所	『地域資源について』
6/10	下赤名西サロン	生活情報・ビデオ
6/25	奥真木サロン	相談窓口・ゲーム
6/25	野萱長生きサロン	防災学習
7/10	都加賀福祉会	健康づくり
7/13	下市サロン	防災学習
7/15	角井サロン	相談窓口の紹介・説明
8/4	頓原サロン	防災学習
8/4	上赤名サロン	防災学習
8/17	和田サロン	防災・ボッチャ体験
9/14	野萱サロン	防災学習・軽体操
10/6	頓原サロン	健康づくり
10/11	下赤名東サロン	福祉について・掛け紙
10/20	頓原サロン	お出かけ交流
11/8	下赤名サロン	防災学習
11/9	上赤名東サロン	防災学習
11/19	上赤名サロン	ボッチャ体験
11/25	佐見サロン	健康づくり・ボッチャ体験
12/1	頓原サロン	防災学習
12/14	下市サロン	脳トレ
12/17	野萱長きサロン	レクゲーム・脳トレ
12/22	赤名出張サロン	交流会
1/11	野萱サロン	配食掛け紙づくり



### ③ 社協マスコットキャラクター名称公募による福祉意識の醸成

地域の方へ福祉への関心を高め、社会福祉協議会をより身近な存在として知っていただくためマスコットキャラクターを作成しました。キャラクターの名称を保育所年長児から中学生まで337人の皆さんに募集を呼び掛け123人の方から応募いただき、『こころん』に決定しました。



『こころん』のハートと柔らかい容姿は、「おもいやり」「やさしさ」「助け合いの心」「感謝のきもち」を表しています。

名称募集は、チラシ配布のみではなく、子どもたちへ直接、キャラクターに託す思いを呼びかけました。

決定後は広報誌で紹介、缶バッジ、しおりを作成配布し、福祉意識の醸成を進めています。



## (2)地域における福祉教育プラットフォームづくりの実践

- 1)テーマ:互いの顔が見える環境づくり～生活課題の発見から地域福祉活動へ～
- 2)ねらい:福祉教育に関わる団体等が連携を図り、地域福祉を推進する環境を整える
- 3)実施団体:飯南町社会福祉協議会
- 4)連携・協力先機関:赤名公民館・飯南町まちづくり推進課・赤名自治振興協議会
- 5)内 容

様々な人々が集い、福祉教育に取り組むための協議の場を設け、地域の助け合い活動の活性化、ちょっとした相談窓口、新たな地域福祉活動の発生につなげる。

日 程	内 容	備 考
8/11	プラットフォーム事業説明・協議  青空の下での話し合いをイメージ!	[参加者] 赤名公民館長・主事 赤名地域集落支援員 社協担当者
10/15	青空プラットフォーム事業参加者募集開始	チラシ赤名地域回覧
11/13	第1回青空プラットフォーム[参加者 16名] ・自己紹介 ・研修「自分みんなも笑顔になるために」 講師 臨床心理士 荒川ゆかり氏 ・赤来中学校卒業研究発表 ・話し合い ～青空プラットフォームの活動に向けて～	[参加者勤務先等] 町役場産業振興課・まちづくり 推進課・特別養護老人ホーム・ グループホーム 町地域おこし協力隊・建設会社 (外国人労働者)・中学生・高校 生・大学生・民間会社・公民館・ 社協
12/11	第2回青空プラットフォーム[参加者 12名] ・「飯南縁の森」の方のお話 ～森とともに人々の暮らしを支えるために～ ・話し合い ～青空プラットフォームの活動に向けて～	※ 活動に向けた話し合いをしながら、新たな福祉活動の展開を期待していますが、コロナ感染症予防のため2回開催で中断。
1/15	第3回青空プラットフォーム	コロナ感染予防ため中止

[活動に向けた参加者からの意見]

- ・プレーパークに取り組んでみたい。
- ・パラソルを持って地域に出かけたい。
- ・防災(消防)にもっと若い力を。
- ・やぎを呼んでアニマルセラピーがしたい。
- ・地域に住む外国の方に料理を教えてもらったら。
- ・清掃ボランティアをしたい。
- ・お年寄りを笑顔にするイベントがしたい。
- ・モルック体験をしたい。等



《第1回青空プラットフォームの話し合いの様子》

## 10. 地域福祉諸団体との連携事業

◆福祉のまちづくりを地域福祉諸団体と協働して推進します◆

### (1) 当事者組織の活動支援、事務局としての継続支援

組 織 名	内 容	参加月日
老人クラブ連合会	頓原支部会長会	令和4年 3月14日(月)
身体障がい者協会	役員会	6月 1日(火)
	雲南障がい者グラウンドゴルフ大会	6月26日(土)
	役員会	10月25日(月)
	研修会(映画鑑賞会 in みんなの広場)	12月 4日(日)
原爆被災者協議会	役員会	6月 1日(火)
	総会	7月書面にて報告
	役員会	11月 4日(木)
	日帰り研修会(宮島)	11月 25日(木)
手をつなぐ育成会	飯南町家族会(やまゆり会合同)	5月 21日(金)
	やまゆり会合同学習・交流会(晴雲の里)	10月11日(月)

### (2) 関係機関との連携、協働事業の開発、調整

関係機関名	内 容	月 日
民生児童委員協議会	定例会・総務部会出席	各1回/毎月
集落支援員連絡会	定例会(役場、福島邸、谷笑楽校、頓原交流センター)	5月17日、7月26日 11月29日、2月16日
民生児童委員・ 赤来中学校連絡会	合同連絡会議	6月30日
飯南町保健福祉課	飯南町高齢者等サービス調整会議	毎月1回
	介護予防推進会議	//
	飯南町事例検討会議	//
	飯南町地域包括支援センター運営協議会	年2回
飯南町防災危機管理課	飯南町防災会議	2月28日

その他:各ケース会議(随時)、あゆみの杜運営推進会議(隔月1回)

### (3) 関係機関・団体との協働体制

・旧正月年越しそばの配布

実施企業: (有)一福 日時:令和4年2月1日

実施内容: コロナ禍により単身高齢者への調理済みそばの配布は取りやめ、高齢者介護入所施設へ生そばを寄贈していただきました。

配布数: 入所施設5カ所/17 kg

協 力: 各入所施設担当者

- ・単身高齢者、高齢者世帯へのカレンダー(共同募金財源で作成)配布  
 対 象： 70歳以上の単身高齢者  
 カレンダー作成数： 380 部で、町内入所施設へも 5 本ずつ配布しました。  
 配布の協力： 民生児童委員

## 11. 単身高齢者、高齢者世帯事業（高齢者の生きがいと安心づくり事業）

◆訪問活動を継続し“安心と生きがいづくり”のお手伝いをしていきます◆

### (1)70歳以上の高齢者世帯訪問の実施(実態把握、困りごとの相談、情報提供)

- ・単身高齢者世帯訪問  
 令和3年11月より実施としましたが、感染症流行(第6波)により、訪問活動を中断しました。
- ・情報収集、各種相談窓口のリーフレットの配布と説明、世帯状況の把握、民生児童委員等との情報共有を行いました。
- ・情報を把握整理し、支援の必要がある方については関係機関へつなぎました。

## 12. 生活福祉資金・民生融金相談受付・貸付事業

◆低所得者、高齢者、障がい者等を対象にした資金貸付と必要な相談支援を飯南町と連携し対応するとともに、他の福祉サービスに繋げることも視野に入れた事業運営を行います◆

### (1)生活福祉資金の円滑な運営

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業からの収入減少がある方に特例貸付が実施され、福祉事務所とともに住民の生活維持に努めました。

### ○資金相談件数【生活福祉資金】

月	貸付			償還			その他	合計	備 考
	電話	窓口	訪問	電話	窓口	訪問			
5		1						1	コロナウイルス特例資金1
6	2							2	// 2
7		1						1	// 1
8		1						1	// 1
9	1							1	// 1
12		1						1	教育支援資金1
2		1						1	コロナウイルス特例資金1
合計	3	5						8	

新規貸付:5件(福祉資金1 コロナウイルス特例緊急1件・再貸付1件)

(2) 民生融金(緊急現金)の円滑な運営

○資金相談件数【民生融金】

月	貸付			償還			その他	合計	備考
	電話	窓口	訪問	電話	窓口	訪問			
4			1					1	貸付(緊急現金)1
5		1						1	貸付1
9			1					1	// 1
2	1	1						2	貸付1(緊急現金)1
3		1						1	貸付1
合計	1	3	2					6	

※新規貸付:4件 ※償還終了:3件

(3) 飯南町の生活困窮者相談窓口(福祉事務所)と連携した借入申し込み世帯の生活課題の把握、課題への取組み

- ・担当者間での情報共有や状況に応じてケース会議を行い、協働による支援、困窮に至る原因の解明、自立支援対策にあたりました。
- ・生活状況の聞き取りで、関係機関と課題解決をともに考え支援を行いました。

(4) 資金運営委員会の開催(定例1回、必要時)

- ・令和4年3月28日(月)

13. 災害時における災害ボランティアセンターの設置運営

◆毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害が発生しています。当町が被害に遭った時はもとより、被害地域の支援も迅速にしていけるよう、職員や協力関係機関の理解を深め、協力体制が整うよう意識啓発や研修会、協議等を継続していきます◆

(1) 改訂版『災害ボランティアセンター設置マニュアル』の周知及び協力体制の構築

(2) 飯南町災害ボランティアセンター設置・運営研修会の充実

- ・災害VC設置・運営研修会の実施

令和4年1月26日(水) 理事会全員協議会にて予定していましたが、延期となりました。

令和4年度に実施を予定しています。

- ・災害ボランティアセンター物品の購入、整備をすすめました。



### (3) 豪雨災害支援の実施

・7月の豪雨災害にあたり、ボランティアセンターにて災害ニーズ召集、災害支援ボランティアの募集、ボランティア派遣を行いました。

また、実施後の反省点、課題等を地域福祉課内、管理職会で協議し、今後のスムーズな運営に活かせるよう努めました。

R3年7月12日発生豪雨災害支援ニーズ依頼及びボランティア登録数・実働数								
(14日午後～21日)								
・ニーズ依頼 ……8件(うち対象外3件)			・個人ボランティア登録 ……19名					
・ボランティア派遣 ……4件			・団体ボランティア登録 ……2件(24名)計43名					
	14日(水)	15日(木)	16日(金)	18日(日)	19日(月)	21日(水)	25日(日)	場所別実働ボラ
① 頓原A宅	3名 (内2名職員)	3名		※20日以降で ニーズあるかも		2名		6名
② 谷 B宅	(下見) 対象外と判断→産業振興課に連絡							
③ 赤名C宅	(下見)→その後、自治区で対応するか協議されることとなる						対自治 会	
④ 赤名D宅		(下見)	2名 (内1名職員)					1名
⑤ 谷 E宅	(下見)対象外と判断→産業振興課に連絡							
⑥ 谷 F宅		(下見) 18日希望		10名 +地域の方6,7名				10名
⑦ 頓原G宅		(下見)	2名 (+業者6,7名)	21名				23名
⑧ 頓原H宅					(下見)対象外と判断→産業振興課に			
日別実働ボラ計	1名	3名	3名	31名		2名		40名



災害ボランティアの皆さんによる土砂撤去の様子

## 14. 出張及び研修

内 容	場 所	月 日
日常生活自立支援事業会議	オンライン	令和3年4月23日
福祉の学び合い研修会	出雲市	8月 7日
生活支援コーディネーター養成研修(基礎編)	オンライン	8月 3日
日常生活自立支援事業専門員研修会・連絡会	オンライン	8月31日
全国福祉教育研修会	オンライン	9月 6日
第1回生活支援コーディネーター情報交換会	オンライン	9月14日
第1回福祉教育推進協議会	オンライン	10月 5日
生活支援コーディネーター養成研修会	オンライン	11月15日
災害ボランティアセンター運営研修会	奥出雲町	11月25日
しまね流ふくし教育推進モデル事業検討小委員会	松江市	12月20日
2021年度中国・四国ブロック災害支援セミナー	オンライン	令和4年1月17日
しまね流ふくし教育推進モデル事業検討小委員会 事前打合せ会	オンライン	2月18日
しまね流ふくし教育推進モデル事業検討小委員会	オンライン	2月25日
生活困窮者自立相談支援人材養成研修	オンライン	3月 7日
全社協福祉関係者が知っておきたい「任意後見制度」	オンライン	3月 8日
生活支援コーディネーター情報交換会	オンライン	3月10日
社協活動全国会議	オンライン	3月14日
生活支援体制整備アドバイザー派遣支援事業	オンライン	3月18日
福祉教育推進協議会	オンライン	3月22日

15. 苦情受付      ありませんでした。

## Ⅲ. 在宅福祉課(通所介護事業係)

### 1. 介護保険事業

#### (1) 通所介護事業及び介護予防通所介護事業 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用定員	18	18	18	18	18	18
営業日数	26	26	26	27	25	26
実利用者数	50	47	49	51	49	52
延利用者数	340	313	330	347	333	333
(内介護)	229	202	221	234	219	227
(内総合)	83	86	80	83	82	74
(内事業対象者)	28	25	29	30	32	32
1日利用者平均	13.1	12.0	12.7	12.9	13.3	12.8
月別利用率	72.6%	66.9%	70.5%	71.4%	74.0%	71.2%

10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	前年度
18	18	18	18	18	18		
26	26	25	24	24	27	308(稼働日)	307
49	49	48	51	46	49	49.0(月平均)	49.8
307	302	287	274	271	340	3,709(延人数)	4,042
207	210	198	188	189	233	2,554(延人数)	2,801
69	63	63	63	61	69	812(延人数)	1,241
31	29	26	23	21	38	343(延人数)	—
11.8	11.6	11.5	11.4	11.3	12.6	12.3(1日平均)	13.1
65.6%	64.5%	63.8%	63.4%	62.7%	70.0%	68.1%(月平均)	53.0%

新規利用者数		利用再開	利用中止			長期入院
(要介護)	(総合)		(死亡)	(入所)	(その他)	
4	8	1	4	6	1	0

## (2) 介護度別 延利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	前年度合計
事業対象	28	25	29	30	32	32	31	29	26	23	21	38	344	251
要支援1	30	35	31	32	35	37	36	35	33	29	28	27	388	408
要支援2	53	51	49	51	47	37	33	28	30	34	33	42	488	582
要介護1	67	64	74	57	68	65	59	58	39	43	30	47	671	554
要介護2	49	54	61	66	58	55	52	53	59	47	42	52	648	876
要介護3	44	24	21	21	21	25	36	28	27	28	35	41	351	612
要介護4	34	40	49	54	39	53	40	48	48	46	58	66	575	287
要介護5	35	20	16	36	33	29	20	23	25	24	24	27	312	472
合計	340	313	330	347	333	333	307	302	287	274	271	340	3,769	4,042

## (3) 通所介護サービス 提供内容

### ①送迎

……ご利用者宅から通所介護事業所間の送迎(往復)

### ②健康チェック

……看護師による検温、血圧測定および問診による健康チェックの実施

ご利用者特変時、家族やケアマネと協議し対応(受診等)の実施

### ③生活相談

……体調管理や日常生活動作(身体面)、心配ごと(精神面)、日常生活用品・介護用品等の相談に応じ、助言、関係機関の紹介

### ④入浴

……個浴、3人浴、特浴において入浴サービスを提供。また体調面を考慮し、シャワー浴、清



拭、足浴を提供

⑤食事

……嗜好調査をし、管理栄養士の献立によって、個々にあった食形態にて対応。嚥下トラブル防止のため個々に応じトロミ剤使用し提供

⑥口腔ケア

……口腔衛生保持及び口腔機能低下防止・嚥下障害予防のため、食事前に健口体操の実施、食後の口腔内ブラッシングの実施

⑦個別機能訓練

……日常生活動作訓練を中心に、筋力低下の防止を図り、リハビリ体操、ボール体操、平行棒、ステップ台による歩行訓練、認知機能維持向上のためのメニューを実施

⑧他機関との連携

……医療機関、訪問介護、介護支援専門員、地域包括との連携により、利用者個別の問題解決、介助サービスの提供

(4)その他の業務内容

①通所介護計画の作成、評価、見直し

②個別介護マニュアルの作成

(送迎、食事、排泄、入浴を柱に介護マニュアルの作成、見直し)

③感染予防対策

(手洗い・手指消毒の励行と室内の湿度管理、居室内換気及び備品、室内消毒、車両内の消毒及び必要備品の確認・補充、フットケアの実施、浴室の消毒及び感染予防の入浴対応)

④各種マニュアルの見直し

(緊急時対応マニュアル、感染予防マニュアル、防災計画等の見直し、職員への周知)

⑤総合事業の実施

2. 障がい者自立総合支援法による事業

[障がい福祉サービス 生活介護]

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
延利用日数	34	38	32	32	18	28	25	19	17	32	44	42

3. 高齢者生活福祉センター管理運営事業 (受託事業)

(1)居住部門<8部屋>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	8	9	9	8	9	9	9	8	9	9	9	9

(2)生活管理短期宿泊事業<4床>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	1	0	0	2	1	1	1	2	4	5	1	3
延利用日数	17	0	0	13	17	16	17	37	50	32	47	28

(3)来島高齢者冬期宿泊センター<6部屋>

月 別	12月	1月	2月	3月
利用実人数	5	5	4	4

#### 4. 研 修

月 日	研 修 内 容	開催地
5月21日	認知症ケア研修会 アセスメントとケアの実践の基本	WEB研修
6月 1日～2日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	出雲市
6月18日	雲南地域通所介護部会管理者会	雲南市
7月30日	介護リスクマネジメント	WEB研修
11月16日	雲南地域通所部会研修会	雲南市

#### 5. 会 議

- (1)高齢者サービス調整会議(月1回)
- (2)サービス担当者会(随時開催)
- (3)職員会(月1回)
- (4)ケース会議(随時開催)
- (5)居住施設事業検討会 (3月コロナ感染下のため書面にて実施)
- (6)運営推進会議(6月・11月)

#### 6. 交流事業・実習等受入れ・行事

- (1)来島小学校交流 (コロナ禍にて受け入れの実績無し)
- (2)赤名小学校交流 (コロナ過にて受け入れの実績無し)
- (3)実習生受け入れ (希望学生不在のため実績無し)
- (4)敬老会(9/20)
- (5)クリスマス忘年会(12/22・23・24)

#### 7. 避難訓練

年2回実施

- ① 6月4日…日中想定。
- ②12月2日…夜間想定(冬期宿泊事業含む)

#### 8. その他

ライオンズクラブ様より物品の寄贈がありました。12/14

#### 9. 利用状況

○令和3年4月1日から通常規模型の通所介護事業(定員25名)から地域密着型(定員18名)へ転換し、サービス提供を開始しました。利用率については、前年度との比較になりませんが、利用延べ人数や平均利用者数にみられるように、令和3年度は施設入所やご逝去により利用減となりました。新規利用もありましたが、軽度の方が多い状況が続いています。

○居住については、2名が身体状況にあわせた施設入所により退所になりましたが、その後新規入所があり満床となっています。みなさん高齢の方ですので、細やかな配慮は必要にはなっていますが、現状を維持しながら生活していただいています。

○短期宿泊事業については、令和3年度は介護者の体調不良や都合により長期的な利用が複数人ありました。

○冬期宿泊事業については、当初6名の予定でしたが1名は入所前に入院となり、5名の利用でスタートしました。1月中に1名入院となり、2月、3月は4名の利用でした。

○建物管理について、居住部門の居室前の木製の柵が老朽化しており、危ない状況でしたが更新されました。また、居住部門の空調について施設内全体での調整しかできず、居室ごとの空調管理ができませんでしたが、各居室にエアコンが設置され、それぞれの入居者にあつた空調管理ができるようになりました。

10. 苦情受付      ありませんでした。

### Ⅲ-1. 在宅福祉課(訪問介護事業係)

#### 1. 利用実績

(1)介護保険(要介護1～5・要支援1、2・事業対象者)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実利用者数		23	25	24	22	22	22	23
1日平均訪問回数		5.7	5.6	6.5	5.4	5.2	5.3	4.3
身体 介護	訪問回数	44	45	39	35	26	33	32
	実働時間	36:50	37:10	32:15	27:35	21:50	25:15	25:20
身体+ 生活	訪問回数	18	34	32	46	25	22	14
	実働時間	21:45	36:25	33:25	51:50	28:35	27:35	21:45
生活 援助	訪問回数	6	8	7	9	7	8	7
	実働時間	7:19	6:58	6:03	7:31	5:30	5:08	5:19
要支援 Ⅰ・Ⅱ	訪問回数	58	67	100	62	88	69	64
	実働時間	53:10	60:30	91:40	56:50	80:40	63:15	58:40
事業対象	訪問回数	47	21	17	16	16	29	19
	実働時間	43:05	19:15	15:35	14:40	14:40	26:35	17:25
合 計	訪問回数	173	175	195	168	162	161	136
	実働時間	162:09	160:18	178:58	158:26	151:15	147:48	128:29

		11月	12月	1月	2月	3月	月平均	前年度平均
実利用者数		20	23	22	23	27	23	24.3
1日平均訪問回数		4.1	4.7	4.3	5.4	5.2	5.1	5.8
							年間合計	前年度年間計
身体介護	訪問回数	21	29	29	34	49	416	534
	実働時間	16:15	22:35	22:35	26:40	43:25	337:45	345:40
身体+生活	訪問回数	8	4	5	5	1	214	351
	実働時間	10:15	6:30	7:30	6:55	0:55	253:25	363:50
生活援助	訪問回数	6	7	0	1	7	73	104
	実働時間	4:24	4:53	0	0:55	5:52	58:58	83:38
要支援Ⅰ・Ⅱ	訪問回数	71	86	82	93	83	923	922
	実働時間	65:05	78:50	75:10	85:15	76:05	845:10	838:55
事業対象者	訪問回数	17	21	19	19	23	264	196
	実働時間	15:35	19:15	17:25	17:25	21:05	242:00	179:40
合計	訪問回数	123	147	135	152	163	1,890	2,107
	実働時間	111:34	133:03	122:40	137:10	147:22	1,739:12	1,811:43

## (2)障がい者総合支援(居宅介護)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用人数	5	5	5	5	5	5	5	3	4	5	5	5	57
実訪問回数	21	43	46	43	28	40	35	11	10	11	15	14	317
身体日中延時間	23:00	22:00	25:50	29:00	16:20	20:50	14:10	13:00	12:30	14:30	18:30	16:30	227:10
家事日中延時間	2:00	1:30	2:30	2:00	2:00	2:00	5:30	2:00	2:00	2:00	2:00	2:30	28:00

## (3)法定外福祉サービス事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2

## 2.サービス提供内容

### (1)介護保険事業

- ・身体介護……入浴・排泄・食事等の介護・ともに行う支援
- ・生活援助……調理・洗濯・掃除・買い物などの日常生活上の支援
- ・訪問型サービス…身体介護及び生活援助(買い物、調理、洗濯、掃除)など日常生活自立への支援

(2)障がい者総合支援事業(精神障がい・身体障がい・知的障がい)  
 ・居宅介護……調理、買い物、掃除、入浴介助、デイサービスへの送り出し

(3)法定外福祉サービス事業  
 ・買い物、調理、片づけ

(4)その他の業務内容  
 ・訪問介護計画の作成、評価、見直し作業の実施  
 ・ケース検討の実施(問題の早期解決、サービスの統一)  
 ・困難ケースへの対応(多職種との連携強化)  
 ・業務記録の整備(利用者の状況把握)  
 ・サービス提供時のヒヤリハットの報告  
 ・感染予防対策の実施(手洗い、手指消毒の励行・マスク、使い捨てエプロンの着用)

(5)会議  
 ・飯南町高齢者サービス調整会議 (月1回)  
 ・サービス担当者会 (随時)  
 ・雲南地域訪問介護部会 (月1回)  
 ・飯南町障がい者支援協議会 (不定期)  
 ・課内職員会 (月1回)

(6)研修会への参加 令和3年4月1日～令和4年3月31日

月 日	研 修 名	参加人数	場 所
4月27日	法令遵守の管理体制(オンライン研修)	1名	社協内
5月20日	令和3年度認知症研修(オンライン研修)	1名	社協内
8月13日	防災、感染症 BCP(事業継続計画)作成考え方研修(オンライン研修)	1名	社協内
9月14日	島根県老施協・コミュニケーション力向上研修(オンライン研修)	3名	社協内
10月31日	ヘルパースキルアップを目指して(オンラインセミナー研修)	1名	社協内
令和4年3月8日	任意後見制度(オンラインセミナー研修)全国社会福祉協議会	1名	社協内
3月15日	高齢者知的障がい者支援研修(オンライン研修)	1名	社協内
3月18日	高齢者虐待研修(オンライン研修)	2名	社協内

**3. 職員の健康管理**…年一回以上の健康診断、予防接種の実施、検便の実施  
 ・感染予防の実施(出勤前の検温、手指消毒、マスク着用、うがいの励行)  
 ・訪問中、事故に合わないようリスク想定をし、共有しました。

#### 4. 利用状況

- ・今年度は全体に身体介護サービスのご利用が減少しました。入院、入所、ご逝去が主な要因ですが、入所待ちの方もおられ要介護4, 5の重度の方の訪問も引き続き行いました。
- ・ご自宅での入浴サービスを行っていますが、体調不良や疾患の悪化等があり訪問時に緊急を要する方もおられました。これからも引き続き緊急を予測しながらサービスを行い、職員間や他事業所間との連携を取り状態の把握に努めたいと思います。
- ・軽度の方のご利用は短期間のご利用も含め増加傾向にありました。
- ・身障のサービスにつきましては、可能な限りご自宅で過ごされるようサービスを行いましたが、転居等でご利用は減少しました。
- ・介護保険外のサービスのご利用もわずかですがありました。ヘルパーをご利用の方が、制度を超えるサービスを頼まれたケースでした。
- ・感染症に関しましては、引き続き情報を把握すると共に予防に留意しました。

#### 5. 苦情受付

ありませんでした。

### IV. 特別養護老人ホーム あかぎの里 事業報告

#### 1. 利用状況(稼働状況)

【入所 43床】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
入所者	1	0	1	0	0	1	0	1
退所者	1	0	1	0	0	1	1	0
入院実人数	4	5	5	3	7	6	6	5
利用延べ日数	1,261	1,277	1,221	1,314	1,261	1,248	1,247	1,255
入院・空床日数	29	56	69	19	72	42	86	35
稼働率	97.8%	95.8%	94.6%	98.5%	94.6%	96.7%	93.5%	97.3%

12月	1月	2月	3月	平均・合計	前年度
0	0	0	0	4	8
1	0	1	1	7	8
3	4	4	10	5.2	4.8
1,268	1,255	1,119	1,109	1,236	1,252
65	47	85	224	69	56
95.1%	94.2%	92.9%	83.3%	94.5%	95.7%

## (入退所状況)

新 規 入 所 者	要介護 1	
	要介護 2	
	要介護 3	
	要介護 4	4
	要介護 5	

退所理由	非該当	
	救急搬送	
	病院での逝去	2
	退院見込なし	
	施設看取り	5

### 【短期入所 7床】(障がい者利用含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
利用延べ人数	198	167	184	183	146	151	189	142
1日平均利用者数	6.6	5.4	6.3	6.1	4.7	5	6.1	4.7

12月	1月	2月	3月	平均・合計	稼働率
123	79	28	34	1,624	63.7%
4.0	2.5	1.0	1.1	4.46	

前年度 4.97 71.0%

## 2. 主な状況報告

### 1) 利用状況と人材不足について

令和3年度は傷病による休職や退職など職員の定着が難しかった1年でした。特に秋以降は短期入所の利用を5名に、2月からは1名に利用制限をかけさせていただき、町民の皆様にご迷惑をおかけしました。また、長期入所も43名の所40名と制限をかけて対応していることもあり、令和3年度の稼働率は長期入所で 94.5% (目標値 96%)、短期入所 63.7% (目標値 72%) と目標値を下回る結果となりました。全国的にも介護職員の確保が難しい現状ですので、地域の皆様にご利用いただけるよう職員の定着や介護体制の見直しを勧めていく必要があると思われまます。

給食サービスにおいても職員の傷病や高齢化により手作りで提供することが難しくなっており、職員不足を補うために年末から調理済み食品を一部導入しています。今後の給食サービスの在り方についても検討を重ねていく必要があると考えています。

### 2) 感染対応について

新型コロナウイルス感染症は未だ収束の目途が立たず、利用者様には面会や外出の制限、行事の縮小など楽しんでいただく機会が少ない1年でした。職員においても外出の自粛や外出時の届出等の措置も継続して行っており、多方面にわたりご不便をおかけしています。

年度末には職員に感染者が出ましたが、感染拡大防止に向けた研修会の実施や感染対策の検討を重ねていたこともあり、拡大に至らず短期間で感染症対応を解除することが出来ました。

感染者にならないよう注意することだけでなく、施設内での感染拡大防止対策に向け今まで以上に尽力してまいります。

### 3)助成事業の活用について

令和3年度も島根県介護ロボット等導入支援事業費補助金の交付を受け、離床センサー付きベッドを4台購入しましたが、まだ半分以上旧式のベッドが残っていますので今後も計画的に進めていきたいと思えます。又ベッドだけでなく、感染症対応として2年近く面会を制限している状況が続いていますので面会室の整備についても早急な改修が必要と考えています。

### 3. 会議開催状況

- 主任・リーダー会(内部:毎月1回)
- 各種委員会 (内部:毎月1回)
- 各グループ会(内部:毎月1回)
- 高齢者サービス調整会議(外部:毎月1回)
- 飯南町地域包括ケア推進局 介護福祉部会(中止)
- 飯南町福祉施設協議会(不定期 リモートあり)
- 入所検討会議(令和3年度:2回開催 1回 中止)
- あかぎの里運営推進会議(年:6回 文書配布のみの場合あり)
- 業務改善のための施設内会議(不定期)
- 職員全体会(中止)

### 4. 地域交流・ボランティア受け入れ

- シーツ交換ボランティア (数回)
- 書道ボランティア (1回)
- 喫茶ボランティア (数回)
- 飯南高校茶道部 納涼茶会 (中止)
- 赤来中学校 吹奏楽部演奏会 (中止)
- 飯南高校 JRC 部 (中止)

### 5. 実習等受け入れ 中止

### 6. 行事

月 日	内 容
中止	令和3年度 あかぎの里家族会
中止	あかぎの里 家族会環境整備
8月10日	あかぎの里 夏祭り(縮小して開催)
9月22日/3月23日	彼岸法要
10月8日	あかぎの里 敬老会(縮小して開催)
12月9日	あかぎの里クリスマス・忘年会(縮小して開催)
12月22日	餅つき
中止	新年会



## 7. 内部研修

月 日	内 容
6月オンライン	接遇・職業倫理
7月/1月オンライン	感染症対策研修
8月/10月オンライン	事故防止のための研修
9月オンライン	緊急時対応研修
11月/12月オンライン	身体拘束・高齢者虐待防止研修
2月オンライン	ターミナルケアについて
2月集合研修	感染症 標準防護具着脱研修
3月オンライン	褥瘡ケアについて

## 8. 研修・出張・会議参加状況

月 日	内 容	用務地
6月1日～2日	施設職員キャリアアップ対応生涯研修課程 (チームリーダーコース)	出雲
7月30日	雲南施設長会	三刀屋
8月1日	介護施設における安全対策担当養成研修	WEB
8月～11月	介護支援専門員主任者研修	出雲
9月	第52回中国地区老人福祉施設研修大会	WEB
10月24日	島根県感染症対策セミナー	WEB
10月29日	産官学連携 高齢者施設における感染症	WEB
11月18～19日	ユニットケア管理者研修	WEB
1月～3月	介護支援専門員再研修	WEB

## 9. 苦情受付

苦情申出人・・・利用者様

内 容:職員の対応が悪いから退所の手続きをして欲しいと訴えられる。

対 応:ご家族にも協力していただきながら、本人の不満に感じていることの内容を探り、利用者様の対応について検討し全職員へ周知を行う。併せて、声掛けを含む利用者様対応について、虐待の観点からも職員へ話をする。現在は、落ち着いて生活されている。

## V. 居宅支援課

### 1. 居宅介護支援

(1)職員体制 主任介護支援専門員(2名)介護支援専門員(2名)常勤換算数 3.7人

### 2. 利用状況

(1)介護保険利用者実績

	事業 該当	支援 1	支援 2	支援 合計	前年 合計	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	介護 合計	前年 合計
4月	3	14	15	32	37	31	30	15	10	3	89	97
5月	3	14	15	32	37	29	28	13	11	3	84	97
6月	3	15	15	33	37	32	29	11	15	3	90	99
7月	3	14	15	32	35	28	29	14	14	3	88	101
8月	4	14	16	34	33	28	29	14	14	3	88	99
9月	4	14	16	34	33	28	30	16	13	3	90	97
10月	4	13	17	34	36	28	33	15	11	3	90	94
11月	4	15	16	35	36	25	32	14	11	2	84	88
12月	4	15	16	35	39	25	33	14	11	2	85	83
1月	3	15	18	36	37	26	29	12	11	2	80	86
2月	2	16	17	35	37	26	27	15	12	2	82	86
3月	4	15	17	36	35	24	29	15	14	2	84	87
合計	41	174	193	408	432	330	358	168	147	31	1034	1114
平均	3.4	14.5	16.1	<b>34.0</b>	36.0	27.5	29.8	14.0	12.3	2.6	<b>86.2</b>	92.8
前年平均	5.8	13.0	17.2	<b>36.0</b>		29.7	29.2	19.7	8.1	6.0	<b>92.8</b>	

1)介護保険利用者割合(%)

	事業該 当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
本年度	2.8	12.1	13.4	22.9	24.8	11.6	10.2	2.2
前年度	4.5	10.1	13.4	23.1	22.7	15.3	6.3	4.6

(2)新規件数

新規:28件 予防7件

事業対象者	0
要支援1	2
要支援2	5

介護21件

要介護1	14
要介護2	3
要介護3	3
要介護4	1
要介護5	0

(3)終了件数

終了:26件 予防5件

施設入所	4
死去	1

介護21件

施設入所	10
居宅変更	4
死去	7

(4)介護認定 訪問調査

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
件数	4	12	2	0	4	4	5	4	2	9	3	6	55	4.6

(前年度平均 3.4件)

(5)事業状況

1)ケアプラン作成と運営基準(基準第13条関係)の遵守

①アセスメント(課題分析)→ケアプラン(原案)作成→サービス担当者会議→説明・同意モニタリング→給付管理票作成

②支援業務の実践を自己、他者とで点検し適正な介護請求事務を行いました。

2)居宅介護支援特定事業所加算(Ⅱ)算定体制

①利用者に関する情報、処遇検討、プラン作成に関すること、サービス提供にあたっての留意事項にかかる伝達を目的とした会議を開催しました。

毎金曜日…所内ミーティング・定例会議

②24時間連絡相談受け入れ体制確保

夜間、休日は輪番制による携帯電話での相談対応を行いました。

③計画的研修の実施

個別研修計画を作成し計画的に研修を実施しました。

④困難事例の受け入れ体制確保

包括支援センターと受け入れ時の対応を協議しながら受付を行い、主任介護支援専門員や専門職等とも処遇検討しながら支援にあたりました。

⑤介護支援専門員一人当たりの担当件数40件未満

平均35件以内で担当を受け持ちました。

⑥介護支援専門員実務研修における実習受け入れ

令和3年度の実習割り当てはありませんでした。

### 3)各種会議・研修会の開催・参加状況

#### ①各会議

月1回	高齢者等サービス調整会議	月1回	飯南町居宅部会
月2回	地域ケア会議(医療)	月1回	自立支援・適正化事例検討会
月1回	町内医療介護連携会議		

※オンライン会議

#### ②計画的研修と実施状況

月 日	研修先	内 容	参加者
5月18日	雲南市	アドバンスケアプランニング(人生会議)についての研修	3名
6月16日	オンライン	介護認定訪問調査員現任研修	4名
7月29日	オンライン	自立支援型ケアの推進と介護事業所運営のポイント	3名
6月-7月3期	松江市	主任介護支援専門員更新研修(法廷研修)	1名
9月7-8日	オンライン	介護支援専門員協会全国大会	4名
9月17日	オンライン	新型コロナウイルス感染症対応研修会	4名
10月5日	オンライン	「事業継続計画」導入研修	3名
10月5日	オンライン	ヤングケアラーから考える子供の支援	3名
11月26日	飯南町	ゲートキーパー養成研修	3名
12月3日	雲南市	対人援助法研修	1名
3月10日	雲南市	コミュニケーション技法研修	1名
3月18日	オンライン	高齢者虐待防止研修	2名

#### (6)事業所自己評価の実施

雲南地域介護サービス事業居宅介護支援部会で実施している評価項目をもとに自己評価を行いました。

### 3.障がい者相談支援

(1)職員体制 相談支援専門員 1名(兼務)

(2)利用状況

1)利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年
契約件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3		
プラン作成	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3	1
モニタリング	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	2

(3)事業状況

1)各会議への参加

2か月1回	保健センター	障害者総合支援協議会地域部会
-------	--------	----------------

2)研修会への参加

8月26-27日	出雲市	障害者相談支援専門員現任研修	1名
----------	-----	----------------	----

#### 4. 利用状況

・長年介護状態だった方々が、加齢や疾患の悪化などで短期間に重度化されるケースが多く、サービス量を増やすため介護度変更やプランを変更するケースが多くありました。介護される方も高齢や仕事との掛け持ちのため、年度後半はショート利用の制限もある中、在宅介護への負担はさらに大きくなりました。介護疲れや介護不足による体調への影響で在宅継続が困難になられる方もおられました。

・長期施設入所の希望も多い中、町内での入所の動きは少なく、やむなく町外の施設サービスを紹介することも増えていますが、ご家族の心情や経済的な面で利用への支障となるケースもありました。

・コロナ禍で利用者の生活範囲も縮小し、周囲との付き合いも減っているケースもありますが、県外のご家族が帰省できず、施設申請手続きや高齢者世帯では支援が困難なケースもあり、ケアマネの関わりが増えました。

・感染症予防については、大半の方が3回目のワクチン接種をされました。引き続き、在宅での感染症予防への啓発や介護サービス休業や縮小が発生した場合の臨時的サービス利用の聞き取りをし、有事に備えています。

#### 5. 苦情受付状況

ありませんでした。

### VI. 保育所

#### 1. 令和3年度児童数異動一覧

\*令和3年度 育了児童数

保育所名	赤名保育所	来島保育所	桜ヶ台保育所	さつき保育所	合計
育了児童数	9名	14名	5名	2名	30名

#### 2. 土曜保育利用状況 ・ 一時預かり保育利用状況

保育所名	赤名保育所	来島保育所	桜ヶ台保育所	さつき保育所	合計
土曜保育登録人数	4	7	4	0	15
土曜保育利用最高人数	3	3	3	0	9
一時保育利用延人数	6	0	2	7	15

### 3. 実施した主な行事

開催月	内 容
4月	入所式
5月	親子遠足(中止) 地域開放日(年度内中止)
6月	保育公開日(中止)
7月	プール開き、七夕会、自然体験活動開始(~1月)、ALT 来所
8月	プール遊び、川遊び
9月	運動会
10月	遠足
11月	
12月	お楽しみ会、クリスマス会
1月	新年こども会
2月	節分豆まき 保育公開日(中止)
3月	ひなまつり会、お別れ会、育了式

#### \*その他

- ・自然体験活動・・・7月～1月実施(各保育所月1回程度)
- ・読み聞かせ・・・町立図書館、赤名小学校、高校 JRC
- ・避難消火訓練、身体測定、誕生会・・・月1回実施
- ・内科健診・・・年2回
- ・歯科検診・・・年1回
- ・尿検査(4～5才のみ)・・・年1回
- ・クラス懇談会・・・年1回
- ・実習生受け入れ(桜ヶ台保育所、来島保育所、赤名保育所)
- ・ボランティア実習(各所) ・中学生職場体験(各所)

### 4. 職員研修会の参加

開催月	飯南町保育所合同	雲南保育協議会	県社協、県保協	その他の研修
4月		施設長会 保育士部会		
5月		研究委員会		
6月				出雲養護学校 研修
7月		保健を語る会		
8月		飯南ブロック研修 研究委員会		講演会

		保育士部会研修 調理担当者会		
9月		施設長会		
10月	保育所職員研修会 (特別支援)	絵画研修 公開保育(布勢、掛合)		
11月		実技研修(自然) 実技研修(運動) 療育を語る会 施設長会 調理担当者会		歯科研修 (オンライン)
12月		研究委員会		
1月	保育所職員研修会 (リモート) (アレルギー)	研究委員会 調理担当者会 保育士部会		
2月		施設長会 代表者会		
3月				

## 5. 各種会議の開催

- ・所長、主任保育士合同会議・・・月1回
- ・職員会議(各保育所で実施)・・・随時
- ・苦情処理第三者委員との情報交換会・・・2月

## 6. 子育て支援センター活動報告

集いの広場「ほっと café」開催・・・毎週1回(水曜日)

### <「ほっと。Cafe」利用状況>

月	利用数	月	利用数	月	利用数
4月	26組	8月	10組	12月	19組
5月	12組	9月	20組	1月	7組
6月	20組	10月	17組	2月	中止
7月	17組	11月	17組	3月	18組

\*1月の最終日1回と、2月は新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止としました。

利用者数合計:183組 1回平均 4.6組

## <令和2年度活動内容>

月	活動内容	備考	参加数
4月21日	食講座(離乳食)	指導:保健福祉課栄養士、保健師	3組
5月12日	ベビーマッサージ	指導:須山助産師(雲南市)	3組
6月16日	食講座(大人)	指導:保健福祉課栄養士、保健師	7組
6月30日	リフレッシュ講座	指導:前田美佳氏	6組
7月14日	食講座(おやつ)	指導:保健福祉課栄養士、保健師	7組
11月4日	ベビーマッサージ	指導:須山助産師(雲南市)	12組
8月18日	食講座(大人)	指導:保健福祉課栄養士、保健師	5組
9月15日	食講座(離乳食)	指導:保健福祉課栄養士、保健師	9組
9月29日	リフレッシュ講座	指導:前田美佳氏	9組
11月17日	食講座(離乳食)	指導:保健福祉課栄養士、保健師	4組
12月1日	リフレッシュ講座	指導:前田美佳氏	3組
12月15日	食講座(おやつ)	指導:保健福祉課栄養士、保健師	6組
1月19日	食講座(離乳食)	指導:保健福祉課栄養士、保健師	2組

## 7. ファミリーサポートセンター

おねがい会員・・・3名    まかせて会員・・・15名

利用回数・・・6回

## 8. 保育士確保対策事業

保育士養成校への募集案内

実施日:令和3年7月16日

訪問校:県内5校

出雲コアカレッジ、トリニティカレッジ出雲、大阪健康福祉短期大学  
山陰中央専門大学校、島根県立大学短期大学部



## 9. 監査

・実地監査(島根県 子ども・子育て支援課、地域福祉課)

実施日:11月25日

実施施設:赤名保育所、来島保育所

・書面監査:桜ヶ台保育所、さつき保育所

## 10. 苦情受付

全保育所の保護者を対象として、保育所に関するアンケートを8月に実施した。その結果、各保育所とも、保護者からの指摘事項があり、それに対する回答を返し、改善できるところは改善し、対応をした。

令和3年度 保育所入・退所児童一覧表

	桜ヶ台保育所					さつき保育所					赤名保育所					来島保育所				
	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計
4月1日	0	12	6	17	35	0	1	3	2	6	2	14	7	20	43	0	9	12	19	40
4月異動	1	1			2					0						1				1
4月末日	1	13	6	17	37	0	1	3	2	6	2	14	7	20	43	1	9	12	19	41
5月異動	3				3					0					1	1				1
5月末日	4	13	6	17	40	0	1	3	2	6	3	14	7	20	44	2	9	12	19	42
6月異動					0	1	-1			0	1	-1			0	1				1
6月末日	4	13	6	17	40	1	1	3	2	7	4	13	7	20	44	3	9	12	19	43
7月異動										0	2				0	1	1	1		3
7月末日	4	13	6	17	40	1	1	3	2	7	6	13	7	20	46	4	10	13	19	46
8月異動	2				2					0	1				1					0
8月末日	6	13	6	17	42	1	1	3	2	7	7	13	7	20	47	4	10	13	19	46
9月異動					0					0					0					0
9月末日	6	13	6	17	42	1	1	3	2	7	7	13	7	20	47	4	10	13	19	46
10月異動	1				1					0		-1			-1					0
10月末日	7	13	6	17	43	1	1	3	2	7	7	12	7	20	46	4	10	13	19	46
11月異動	2				2					0	1				1					0
11月末日	9	13	6	17	45	1	1	3	2	7	8	12	7	20	47	4	10	13	19	46
12月異動					0					0										0
12月末日	9	13	6	17	45	1	1	3	2	7	8	12	7	20	47	4	10	13	19	46
1月異動	0				0					0					0	1				1
1月末日	9	13	6	17	45	1	1	3	2	7	8	12	7	20	47	5	10	13	19	47
2月異動										0	1				1					0
2月末日	9	13	6	17	45	1	1	3	2	7	9	12	7	20	48	5	10	13	19	47
3月異動										0					0					0
3月末日	9	13	6	17	45	1	1	3	2	7	9	12	7	20	48	5	10	13	19	47